



第3回 拡大新生児マススクリーニング市民公開講座

岐阜県と全国の拡大新生児マススクリーニングについて

新生児マススクリーニング検査は1977年から全国で行われ、現時点で公費による検査対象疾患は20疾患以上となっています。しかし、近年、酵素補充療法や遺伝子治療等の新しい治療法の登場が相次ぎ、新生児期に疾患が見つかることで治療が可能になる難病も増えてきています。

そのため、これらの疾患に対して、有料のオプション検査として対象疾患を追加した「拡大新生児マススクリーニング検査」を行う取り組みが全国的に広まりつつあります。本市民公開講座では、2021年4月から岐阜県でも開始されました拡大新生児マススクリーニング検査について、広くその意義を知っていただくために企画しました。岐阜県と全国における実施状況を分かりやすくお伝えできればと考えております。



2023

11.14(火) 14:00~15:20

ウェビナー形式



事前登録が必要です

登録期間: 11/13(月)まで

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_uyCFr4MOT_-EcNdPVGk0FA



*基本はオンライン形式です。学内関係者は現地（岐阜大学医学部記念会館）から参加いたします。

主催 一般社団法人東海マススクリーニング推進協会(TOMAS)
岐阜大学大学院医学系研究科小児希少難病早期診断・予防医学講座
岐阜大学大学院医学系研究科小児科学



プログラム

14:00	開会の挨拶	岐阜大学大学院医学系研究科小児科学 教授 大西秀典先生
14:05	一般講演	座長 岐阜大学大学院医学系研究科小児科学 准教授 川本典生先生 演者 岐阜大学大学院医学系研究科小児希少難病早期診断・予防医学講座 特任准教授 笹井英雄先生 「拡大(追加)新生児マススクリーニング検査ってなに？」
14:35	特別講演	座長 岐阜大学大学院医学系研究科小児希少難病早期診断・予防医学講座 特任准教授 笹井英雄先生 演者 兵庫医科大学小児科学 臨床准教授 李知子先生 「生まれてくる赤ちゃんのために ～拡大新生児マススクリーニング 早期発見早期治療へ～」
15:15	閉会の挨拶	岐阜大学医学教育開発研究センター 特任教授 鈴木康之先生